

平成24年1月21日 『県政タウンミーティング』 主な発言要旨及び施策への反映状況調査票

集会での発言		参加者の発言に対する県の考え方	所管課
参加者発言内容	知事等発言内容	概要	部・課名
【地域との連携等について】			
<p>○子どもたちには、自分の住んでいる地域を大好きになって欲しい。 ○それぞれの学校でも、子どもたち、地域住民、先生などが一緒になって課題や悩みを話す「熟議」を広げたい。 ○毎月1回、様々な職業体験を行うことで、地域との交流プラス学力も高められるのではないかな。</p>	<p><知事> ○それぞれの学校でも、子供たちとか地域の皆さんとか、先生とか一緒になって課題や悩みを話す熟議を広げていってほしい。</p>	<p>○地域で子どもを育てる仕組みを構築するとともに、職場見学や職場体験を行うなど、地域とともに育てることによって、地域が大好きになる子どもを育ててまいります。 ○市町村教委や学校関係者に対する研修会や情報提供を通じて、学校における「熟議」の有効性を紹介してまいります。</p>	<p>教育委員会事務局 教学指導課 教育総務課</p>
【地域の人材の活用について】			
<p>○教員が、時間的余裕や気持ちの余裕を持つために、大学生や退職した先生など地域の人材を活用して、余裕のある学校にしていきたい。 ○インターネット等を通じて、地域の方に得意分野、名人などの情報を登録してもらい、教育に地域の人材活用を進めたらどうか。 ○地域人材と学校を繋げるコーディネーターの設置が有効ではないかな。</p>		<p>○県下99%の小中学校では、社会人講師を活用し、地域と連携した教育活動を行っています。また、高校においても、地域の伝統工芸である蒔絵・漆加工の技術者の方を授業に活用するなど様々な取組が行われています。今後もキャリア教育を進める中で、大学や地域等と連携した人材活用をより一層進めてまいります。 ○「地域で支える学校サポート事業」(推進委員会、意見交換会、教員研修、学校訪問等)を実施する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めます。</p>	<p>教育委員会事務局 教学指導課 文化財・生涯学習課</p>

平成24年1月21日 『県政タウンミーティング』 主な発言要旨及び施策への反映状況調査票

集会での発言		参加者の発言に対する県の考え方	所管課
参加者発言内容	知事等発言内容	概 要	部・課名
【学校の設備・環境について】			
○学校は、冬は寒く、夏は暑い。快適に学べる学校にして欲しい。		○高等学校施設整備事業(再編に伴う校舎等の整備及び老朽校舎等の改築の計画・実施)等を実施する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めます。	教育委員会事務局 高校教育課
【学校のあり方について】			
○子どもたちが人生設計を描けるようにするために、学校において、キャリア教育を充実すれば、即効性があるのではないか。		○キャリア教育を充実させ、子どもたちが将来、能力や個性を活かして希望する職業についたり、夢の実現を目指したりする志を高くもてるよう支援してまいります。	教育委員会事務局 教学指導課
【いじめの問題について】			
○学校では、違いを認め合う学級・仲間・学校づくりが必要。違いを認め合う事によって、いじめ等も少なくなっていくのではないか。		○学校人権教育振興事業において、学校の管理職及び人権教育担当者を対象とした研修会を実施する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。	教育委員会事務局 心の支援室